



葉山小だより

自ら学び 考えて行動できる子
～自立・創造・しなやかな心～

令和6年度
No. 6

2024. 10. 15

葉山町立葉山小学校

校長 安達 禎崇

◇日光修学旅行(6年生)◇

9月30日(月)・10月1日(火)、6年生は日光修学旅行に行ってきました。

1日目。電車に乗り込むと早速、座席をボックス型にして、トランプや人狼ゲーム……。楽しく盛り上がっているうちにお弁当タイム、そして日光へ。日光は曇り空でしたが華厳の滝の勇壮な姿を見たり、湯の湖ハイキングを楽しんだりすることができました。現地のバスからは男体山を望み、道路脇には鹿や猿たちの姿も見えました。ハイキングでお腹ペコペコになり、旅館での夕食が待ち遠しかったようで、皆「いただきます」とともに黙々と箸を動かしていました。夜は「神橋ナイトハイキング」。食事会場が少し暑かったので、ちょうど良い夕涼みにもなり、ライトアップされた幻想的な「神橋」を見ることができたのは、貴重な体験になったと思います。その後、入浴や買い物をし、部屋ではゲームやおしゃべり。就寝時間まで(もちろんその後も?) 楽しく過ごしていたようです。



2日目はさわやかな秋晴れに恵まれ、東照宮をはじめとする二社一寺方面へ。グループで歴史ある神社仏閣をめぐるしました。子どもたちは旅行中、ルールをよく守り、とても立派でした。逗子からの帰りのバスでも、一般のお客さんを優先しながら、静かに乗車することができました。2日間、元気に全行程予定通り実施することができ、充実した修学旅行となりました。我々教員もとても嬉しく思っています。

◇◇ シェイクアウト訓練 ◇◇

神奈川県では、発災時に自らの身は自らで守る「自助」の意識向上のため、地震発生時の安全確保行動「シェイクアウト訓練」の実施を呼びかけています。

葉山小学校では2学期が始まった初日の9月2日、全校でこのシェイクアウト訓練を実施しました。「地震が発生しました。上から落ちてくるものに注意してください。安全な場所を探しましょう」という放送とともに、全校児童が一斉に身を低くして机の下に頭を隠し、地震の揺れから身を守る行動をとりました。シェイクアウト訓練は不特定多数の者が一斉にそれぞれの場所で「1. DROP(まず低く)」「2. COVER(頭を守り)」「3. HOLD ON(動かない)」等の安全確保行動を行う防災訓練です。



◇◇ 全国学力・学習状況調査 結果の概要 ◇◇

6年生を対象に4月に実施された全国学習状況調査の結果が公表されました。本校の平均値は全国・神奈川県と比較して、国語、算数、どちらの教科も全国・県（以下全国等）の平均正答率±3ポイント範囲内であるため、全国・県と比較してほぼ同程度と考えられます（±5ポイントの範囲内であれば全国・県と比較してほぼ同程度とみなされています）。

<国語>

ほぼすべての項目において、概ね全国等の平均正答率と同程度でした。「目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるか」の正答率が10ポイント以上、同様に「目的や意図に応じて日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討することができるか」が6ポイント以上、全国等と比較して上回っています。反対に「登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができるか」は15ポイント近く下回っており、無答率も10ポイント程度高くなっています。終盤の問題でしたので、時間切れと言うことも影響しているかも知れませんが、この部分等は今後の課題と思われます。

<算数>

「数と計算」領域の「計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考慮し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるか」問題において8ポイント以上、「データの活用」領域の「円グラフの特徴を理解し、割合を読み取ることができるか」で7ポイント以上、全国等の平均正答率を上回りましたが、「変化と関係」領域の「速さの意味について理解しているかどうか」では17ポイント、「図形」領域の「直径の長さ、円周の長さ、円周率の関係について理解しているかどうか」では6ポイント、全国等の平均を下回る結果となり、そこが課題と考えられます。

どちらの教科においても、無回答率が全国等平均と比べて高い傾向にあり「文章題に慣れる」「くりかえし問題を解いて、解くスピードを上げる」などの経験を積むことが大切と思われます。

<児童質問紙>

昨年同様、「自分には良いところがあると思いますか」の質問に対して、全国等平均に比べて約10ポイント以上上回る結果とっており、自己肯定感の高さが今回も見て取れました。要因として「先生はあなたの良いところを認めてくれる」や「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある」等の質問項目で、全国等平均に比べてポイントが高いことが関係しているのではないかと考えます。

また今後とも、ご家庭と学校が連携し、子どもたちを褒めたり、成功体験を積み重ねたりすることが大切であるとも思います。

この調査結果はあくまでも限定的な範囲における参考結果であり、今後の学習活動改善のための資料です。町全体の数値結果や傾向については12月頃、町のホームページで公表される予定です。



◇◇ 防火ポスターコンクール入賞者です ◇◇

2024年度防火ポスターコンクールの審査結果が届き、本校の4年生が入賞しました。

「町長賞」 ……○○ ○○(○○○ ○○○)さん<○-○>
「危険物安全協会長賞」 ……○○ ○○(○○○ ○○○)さん<○-○>

入賞者は「広報はやま11月号」に作品と共に掲載され、応募全作品は11月18日（金）から29日（金）まで「町教育総合センター学びの広場」にて展示されます。入賞した皆さん、おめでとうございます。



◇◇ テニスボールの取り付け ◇◇

夏休みの職員作業で、1年生全クラスの机・椅子の足元にテニスボールを取り付けました。これは「机・椅子が床とすれる音が苦手」という児童に配慮したものです。テニスボールは使用済みのものをご寄付いただき、再利用しています。

